

①-1 木造等循環型社会形成の分野に係る提案

■提案概要

No. 1-01

提案名	With One Tree with one attachment (愛着と共に)	分野	木造等循環型社会形成の分野に係る提案
提案者	株式会社ウィズ・ワン	種別	システム提案
構造	木造 (在来軸組)	建て方	一戸建ての住宅

【 With One Tree 】

■提案の基本的考え方

今回、長期優良住宅の普及に寄与できる住宅の新築に関するシステムの提案として、協力企業と連携しながら4つの取り組みを行う。

- ① 環境マネジメント
- ② 社会資産としての住まいづくりとその維持
- ③ 実現させる為の技術・ノウハウと施工体制
- ④ すまい手とともに維持する仕組み



■提案内容

○ With One Tree

～4つの取り組みにおける様々な関係を取り持つ『1本の木』～

『1本の木とともに』をテーマに人と人のつながり、街やまわりの環境との接し方等、社会資産としてもコミュニティとしても魅力ある長期優良住宅を考え、1本の木がすまい手とつくり手・すまい手とシステムなど、様々な関係を取り持つ役割を果たしてゆくことによって「愛着をもてるすまい」と「人の記憶に残るといふ最も大切な住宅履歴の保存」、そして「積極的なすまい手の維持保全への参加」を実現する。



① 環境マネジメント

地域材 (関東ヒノキ材) の活用と劣化軽減対策材や自然素材製品の開発

『環境』と『資源』をキーワードとして、「地域材の活用」、「製造エネルギーや廃棄のことに考慮をした材料の使用」、「愛着がもてる良質な住まいをつくる為の自然素材製品の開発と使用」に対し取り組む。

② 社会資産としての住まいづくりとその維持

劣化軽減に配慮をした、木材 (構造部材) に負担の少ない木造軸組構法の住まいづくり

住まいの長期的使用を実現する為、最も重要な役割を担う構造部材に対し、負担となる要素をできる限り排除した住まいづくりを目指し、その性能や品質を確保する設計と維持管理計画を行う。また、3つの住宅総合展示場を基点とした普及活動等を行う。

③ 実現させる為の技術・ノウハウと施工体制

設計・施工・アフターメンテナンス一貫のオールインワン体制と協力企業との連携による品質の確保

性能や品質を確保する設計と維持管理計画にあわせて、それを実現させる為の技術やノウハウと協力企業との連携による施工体制を整え、品質を管理する。また、技術やノウハウは絶えず蓄積してゆき、継承することによって持続的な仕組みづくりを行う。

④ すまい手とともに維持する仕組み

すまい手が積極的に参加する持続可能な維持管理

住まいのライフサイクルにおいて最も長い時間におわたる使用段階での維持保全計画は、とても重要であると捉え、すまい手とともに住まいを長期的に持続させてゆく仕組みをつくる。

## 【 with one attachment (愛着とともに) 】

### ■提案の基本的考え方

長期優良住宅の在り方を考える時、耐久性・耐震性・可変性等の基本性能が一定以上確保されるのは必要条件であるが、我々が最も重要視したいのは、住まい手の家に対する愛着をいかに大きくし、維持していけるかということである。

それを実現させるため、総合的な提案の中で、「住まい手自身による維持管理・点検の容易性」、「良質な自然素材の採用」、「シンボルツリーをライフシーンの中心に据える」を核として考え、設計上の工夫を可能な限り盛り込んである。

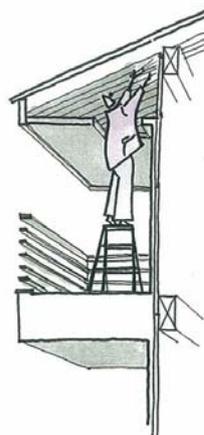
### ■提案内容

#### ○ 維持管理性

- ・バルコニー、キャットウォークを外周全周点検可能な配置で設置し、各種維持管理の容易化を図る。

- ① 木製サッシの交換・補修
  - ② 外壁補修
  - ③ 耐力壁面材の釘の緩みの点検（大きい地震後など）
- ☆住まい手自身により維持管理を行なってもらうように、メンテナンス時期・方法をレクチャーする。

- ・ベタ基礎・基礎高さ GL+500 を標準とし、床下配管スペースを広めに確保し維持管理の容易性に配慮。
- ・2階外装下地構造用合板に湿度センサーを設置し、定期的に確認・記録できるようにする。



バルコニー、キャットウォークにより各種点検を容易にする

#### ○ 良質な自然素材

- ・内装仕上げは壁・天井：漆喰または無垢木材、床：自然オイル仕上げ無垢木材等の自然素材とする。  
自然素材の経年美を通じ、住まいに愛着を持ってもらうことも意図する。  
☆住まい手自身により維持管理を行なってもらうように、メンテナンス時期・方法をレクチャーする。
- ・パルプや古紙を原料とし、高い保湿能力を持つ自然素材断熱材のセルロースファイバーを使用し、快適な湿度環境を創造する。

#### ○ シンボルツリー

- ・住まい手に家のシンボルとして落葉高木を選んでいただき、シンボルツリーをライフシーンの中心に据える。  
木の成長は、街並みの緑化に貢献するとともに家の長寿命化の象徴となる。四季の変化の面においては祭事の舞台になり、かつパッシブソーラーで機能的な役割を果たす。



### ■提案者からのコメント

当社は社名である「with one：それぞれのお客様にとって唯一の住まいを、協力企業を含めて、一緒に創ることを大切にしてく」という基本姿勢のもと、「日本の住宅を本気で良くしたい」と真剣に住まいづくりに取り組んでいる。

具体的には、木材（構造部材）の劣化軽減対策と良質な室内環境の確保の観点より、「防腐防蟻対策としてのホウ酸塩処理ヒノキ集成材の開発と使用」、「結露対策としてHS金物工法の採用」、「調湿性能を有するセルロースファイバー（断熱材）の使用」、「無垢材、漆喰等の自然素材仕上げ材の開発と使用」等を標準化する他、すまい手や協力企業との連携による品質管理や持続的な維持管理の観点より、「設計・施工・アフターメンテナンス一貫のオールインワン体制」、「WEBサーバーを利用した住宅履歴の作成と情報の管理」、「すまい手をサポートできる仕組み」を整えている。

今回の長期優良住宅先導的モデル事業における提案においては、これらの技術的・体制的なベースをもとに、「さらなるすまいの長寿命化」や、「すまいに関して、すまい手がより興味・愛着をもって当社と一緒に維持管理をしてゆくためのソフト面・ハード面双方への配慮」、そして、「地域材を協力企業と連携して有効に活用してゆくことによる循環型社会形成に関する仕組みづくり」や「地域特性を十分に考慮したすまいの提案」等を強化しての提案を行った。

本提案の作成に伴い、協力を頂いた企業の皆様には感謝の意を表するとともに、今後も共に協力して長期優良住宅の普及を目指してゆきたいと考える。